



地域住民間の交流・親睦を深めるクラブ

高山村総合型スポーツクラブ <長野県上高井郡高山村>

日本体育協会が掲げる総合型クラブの基本理念「スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造」を実現するためには、地域づくりまでも視野に入れ、スポーツの楽しさや喜びを拡充・普及させる公益的な活動を行い、地域から信頼される組織となることが重要です。そのためには、地域住民のニーズにあった各種事業を実施することによって、当該地域におけるクラブの存在感を高め、信頼感・親近感を得ることを目指す取組が求められます。

そこで今回は、地域住民間の交流・親睦を深める取組を行っているクラブを紹介します。

ここがポイント!

- ●「あなたが出番です」をキーワードに全員参加を目指す
- ❷整った施設が「ない」ではなく、恵まれた自然が「ある」という発想
- ❸ 住民の交流の場として認知されることで、行政の協力もスムーズに



1 クラブ概要

仲間うちで楽しむためだけの活動の場ではなく、常に地域に広く門戸を開いたクラブを目指しています。そのため、多種目を用意し、参加者を子どもから高齢者まで広げ、これまでスポーツに関心をもっていなかった人の輪を広げたり、さらにはボランティアとしてクラブの事業に協力しようという人たちの協力を得て、村民がもっと活動に参加できる場をつくりたいと考えています。

恵まれた環境に感謝し、トレッキングコースやグラウンドの整備をクラブ会員・スタッフで行い、通常のスポーツ教室やイベントに加え、世代を超えた交流ができるイベントも実施しています。また教室・イベントの実施にあたっては、地域住民も個々人の得意分野で運営に携わっています。





地域住民間の親睦を深めるイベント

┃南北ソフトボール大会

高山村は中央に松川渓谷が横断し、地域の面積と人口が丁度半分に別れています。 そこに着目し、「南北ソフトボール交流大会」を毎年開催しています。

この大会は、若い頃に野球やソフトボールをやっていた方たちにもスポーツを楽しんでもらいたいと考え、始めました。年齢が上の方でも楽しめるように、選手の年齢を男性は60歳以上、女性は30歳以上とし、「ファインプレイ・全力疾走・ホームラン」の禁止等の独自のルールを設定し、4時間ソフトボールを行います。

高山村の広報誌に大会のチラシを挟み 込み、地域住民にも広く参加を呼び掛けて いることから、クラブ会員ではない住民も、 毎年この大会に参加しています。

村の大きさからほとんどの住民が顔見知りのような状況のため、この大会が久々の再会の場となり、参加者同士話が弾み、時が経つのも忘れるひと時となっています。 試合の勝敗よりもここでの住民同士の再会を楽しみにしている参加者も多くいます。

また、毎年最高齢選手による選手宣誓を行っています。昨年度は、一昨年の選手宣誓の文言に大会参加者が曲をつけ、その曲を学校の先生がピアノ伴奏するといったそれぞれの分野で活躍いただきました。ここでもクラブのキャッチコピーである「あなたが出番です」を実践してくれました。



トレッキング

村域の約85%を森林が占める環境を生かし、トレッキングを定期的に開催しています。

ただ山道を歩くだけでなく、トレッキングの途中で温泉に入ったり、昼食用の箸作りをしたり、山の樹木に名札を掛け、樹木の名前を憶えることも行っています。その他にも、自炊やジップライン、ロングブランコ体験もあり、参加者から好評を得ています。これぞ高山村総合型スポーツクラブのスタイルと自負しています。

イベントの実施にあたっては、数日前から安全確保のために下見に入る人、昔取った杵柄をトレッキングコースの整備で思う存分に発揮してくれる少し老いた山男、ジップライン設備を手掛けるスキーリフト技術者など、それぞれの得意分野でクラブに携わり、「あなたが出番です」のキャッチ

コピーを体現してくれています。

このトレッキングも、クラブ会員のみならず地域住民に参加を呼び掛けており、参加者からはこのトレッキングに参加したことにより、山の素晴らしさを知り、自分の住んでいる地域を自慢したくなるといった声が多く聞かれます。

クラブとしても、深緑時・紅葉時の山深いトレッキングにより、村民ですら知らない大自然に抱かれて心身をリフレッシュできること、そして田舎の良さを村民が体験できることは、郷土愛を育むことにも効果があると考えています。

また、体育施設がない、グラウンドがないと思うのではなく、自分たちには恵まれた大自然があることを意識することでクラブの活動の幅が広がりました。





3 イベント後のクラブや地域の変化

イベントの実施にあたっては、地域の商店主や小規模の企業が金銭や物資(ビーバーやチェーンソー)の面で援助をしてくれています。また、行政では施設使用料の減免、体育施設の優先、高山村広報誌や広報無線での活動紹介等の協力をいただいています。それらも私たちの活動が認知されているからこそだと思います。また、イベ

ントの実施により、住民同士の交流の場や 自分たちが住む地域への愛着をもつキッカ ケを提供できているのではないかと考えて います。

クラブとしても、イベント・教室当日の参加者の満足度を想像しながら準備するなど、イベントを実施するまでの全行程がスタッフの絆を深めています。

4 今後の課題・展望

クラブとしては、マネジャーの常駐(有償)がなければ企画立案運営に支障をきたす事業規模になってきているため、クラブマネジャーの養成が課題となっています。

同じ村に住み、同じ時を過ごす仲間と少しでもかかわり合いを持ち、助けられたり助けたりそんな場が作りたいと思っています。

また、個人個人の持っている小さな力を7,000倍(村人口)にしたいとも考えています。これから展開する事業のひとつひとつは小さな思いつきかも知れませんが、高山村の仲間の力と知恵を結集し、毎日が健康で楽しく過ごせる事業を展開することを目指しています。

クラブプロフィール

設立年月日: 平成23年2月20日

所 在 地 : 長野県上高井郡高山村高井4309-2

運 営: 会員数:86名(平成27年度現在)

有給職員:1名

クラブ内資格: 日本体育協会公認アシスタントマネジャー 2名

保有者数 日本体育協会公認競技別指導者資格 6名

特 徴: 村域の約85%を森林が占める環境を生かし、イベントや教室(7種

目)を年間230回程度実施しています。冬には、国内唯一のトロイカ (ベンチ式リフト)を活用し、幼稚園児から小学生を対象にしたスキー教室を開催しています。また、「このクラブではあなたの代わりはいません、あなたが出番です」のキャッチコピーのもと、誰もがスポーツ活動のどこかに関わりを持つようにし、トレッキングコース、ジップライン、グラウンド等の整備もクラブ会員・スタッフ

で行っています。

■連絡先

郵便番号	382-0826
住 所	長野県上高井郡高山村高井4309-2
TEL & FAX	026-248-0365
Eメール	high-mountain@janis.or.jp
ホームページ	http://members.stvnet.home.ne.jp/highmountain/ 信州高山村総合型スポーツクラブ 検索